

第1回草津市自転車安全安心利用促進委員会の振り返り等について

1 前回委員会の振り返りと主な意見等

・議事1 草津市自転車安全安心利用促進計画の各施策の実施状況等について

【概要】

草津市自転車安全安心利用促進計画の各施策の実施状況や計画の評価(目標指標の達成状況)について説明し、御意見をいただきました。

【次期計画に関わる主な意見と対応】

主な意見	対応
○交通手段の代表交通手段について、もう少し短距離の移動に絞るとか、駅まで行くような端末の交通手段などを集計することで、自転車の利用実態の把握につながるのではないか。	●御意見のとおり、駅までの端末の交通手段などを含めた自転車の利用実態を分析し、課題整理等につなげてまいります。
○自転車駐車台数の確保について、民営を含めた駅周辺の自転車駐車場の台数を次期計画の指標としてはどうか。	●民営を含む駅周辺の自転車駐車場の状況把握に努め、市が管理等を行う自転車駐車場の駐車台数確保については、「安全で快適な自転車利用環境の整備」に係る取組として位置づけ、引き続き取り組む考えです。 ●指標としての設定については、次期計画が目指す方向性などを踏まえ検討いたします。
○二重ロックの方法や電動自転車の点検方法などを市民へ周知・啓発してほしい。	●自転車に関する様々な情報提供については、「教育・ルール啓発による安全で安心な利用の促進」に係る取組として位置づけ、引き続き取り組む考えです。

・議事2 次期計画の策定について

【概要】

第2次草津市自転車安全安心利用促進計画の策定方針等について説明し、御意見をいただきました。

【次期計画に関わる主な意見と対応】

主な意見	対応
○自転車の乗り方やマナーに関する啓発は、強化して引き続き実施していただきたい。	●「教育・ルール啓発による安全で安心な利用の促進」に係る取組として位置づけ、重点的に取り組む考えです。
○放置自転車禁止区域外における方策を検討していただきたい。 ○必要に応じ、区域見直しを検討していただきたい。	●「安全で快適な自転車利用環境の整備」に係る取組として位置づけ、引き続き啓発を中心に取り組む考えです。 ●放置自転車の傾向などを踏まえ、時勢に合わせ、将来的な区域見直しは必要と考えます。

・その他 議事以外での主な意見と対応

主な意見	対応
○自動車などのマナーも大事である。	●自動車の安全利用の啓発は、「教育・ルール啓発による安全で安心な利用の促進」に係る取組として、新たに位置づける考えです。

2 本日の議事

本日の委員会では、下図の赤枠部分について御意見をいただきます。

2.自転車の特性と利用メリット、3.自転車をめぐる現状、4. 草津市の自転車利用環境を含めた「6. 自転車の活用推進に向けた課題」を踏まえて、次期計画の骨子案(ビジョン(将来像)、基本目標等)について説明いたします。

【前回委員会 資料5-1 7ページ 本計画の構成(現時点の構想)より】

